

第5回 学校危機メンタルサポートセンター・シンポジウム

子どものTF-CBT (トラウマ・フォーカスト認知行動療法)

～臨床の多様な広がり～

アメリカで実証的効果が確認されているTF-CBTですが、日本でも、各地で少しずつTF-CBTが導入されるようになってきました。今回は、TF-CBTを多くの事例で実践されている方をお招きして、ご講演いただくことにしました。

最初に、日本でのTF-CBTの実証的研究の成果を話して頂き、次に5年を迎えようとしている東日本大震災での子どものトラウマケアとグリーフを伴う事例のTF-CBTの紹介を、そして、TF-CBTの様々な臨床応用について講演していただきます。

最後に、講演していただいた3人の先生を囲み、パネルディスカッションを行います。

日時 平成28年2月21日(日) 13:00～16:30

講演1 「日本におけるTF-CBTの実現可能性研究の成果について」

兵庫県こころのケアセンター副センター長・大阪教育大学客員教授
亀岡 智美

講演2 「東日本大震災による子どものトラウマケアとTF-CBT(-CTG)」

岩手医大神経精神科学講座講師・いわてこどもケアセンター副センター長
八木 淳子

講演3 「TF-CBTの臨床応用について」

こころとからだ光の花クリニック院長・東京女子医大女性生涯健康センター非常勤講師
白川 美也子

パネルディスカッション 「TF-CBT を行う際の工夫について」

対象者 子どもの臨床に関わる精神保健福祉関係者
(臨床心理士、医師など) 100名まで

会場 さつきホール(学校危機メンタルサポートセンター内)

参加費 無料

申込方法：

E-mail nmscinfo@bur.osaka-kyoiku.ac.jp宛に、
①住所②氏名③所属と役職④連絡先、「シンポジウム参加希望」と書いてお申し込み下さい
申込期限：2月17日まで

〒563-0026 大阪府池田市緑丘1-2-10
Tel : 072-752-9905 / Fax : 072-752-9904
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター



最寄駅からのアクセス

